

RTスタンド

取扱説明書

この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載したものです。

設置前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、**記載内容に従って正しく設置してください。**

本書は設置のガイドラインであり、設置の品質・作業安全の保証をするものではありません。

製品改良等で仕様及び形状・構成は予告なしに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。



もくじ

1. 安全にご使用いただくために P.2
2. ご使用前の点検 P.3
3. 適合する屋根 P.3
4. 各部の名称・製品仕様 P.4
5. 設置条件 P.4
6. 設置方法 P.5
7. 正しく設置できているかの確認 P.7
8. 使用上のご注意 P.8
9. 取付金具交換の目安 P.9
10. 使用後のお手入れと保管のしかた ... P.9

1. 安全にご使用いただくために

誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を「警告」「注意」の2つに区分して説明しています。



警告 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。



注意 人が怪我をしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味



この記号は、**してはいけない**ことを表しています。



この記号は、**しなければならない**ことを表しています。

 警告	
	本製品は必ずフルハーネス型墜落制止用器具と併用してください。
	落下衝撃を受けた製品は再使用しないでください。
	著しい変形、破損または腐食した製品は使用しないでください。
	本製品を改造して使用しないでください。
	強風、豪雨、積雪時は使用しないでください。
	使用条件を超えて使用しないでください。
	製品に異常があった場合、自己判断で手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や取付金具は著しく強度が落ちており、重大な事故につながる原因になります。

 注意	
	使用前点検を必ず実施してください。
	取付状態を確認してから作業を開始してください。
	本製品は仮説用です。工事終了後は速やかに取り外してください。

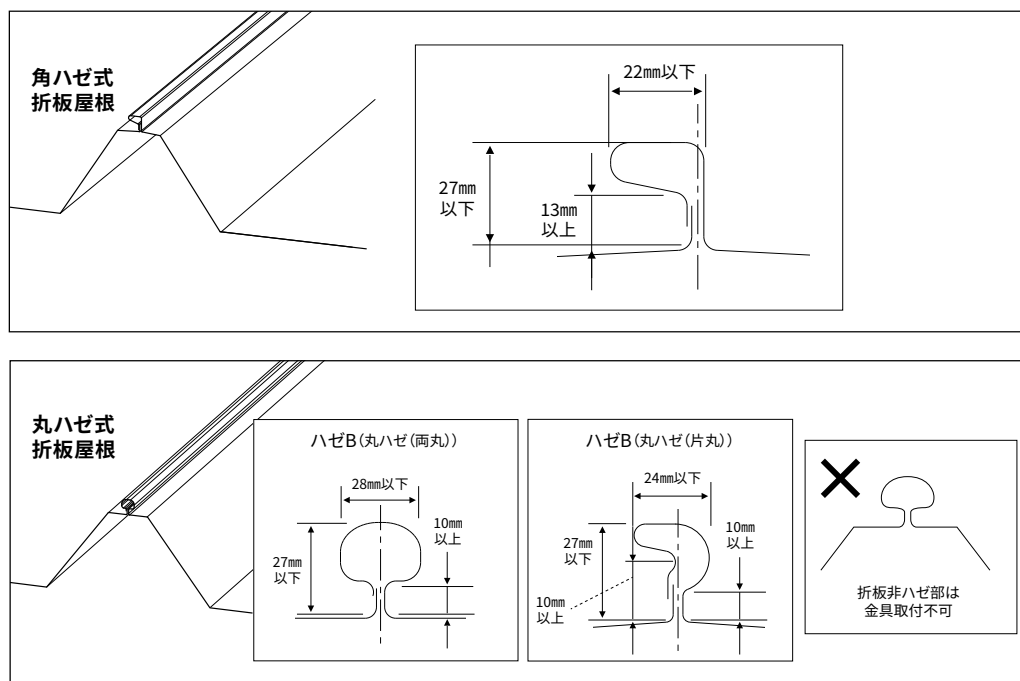
2. ご使用前の点検

RT スタンドをお使いになる前に必ず下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。
異常が見つかった場合は**絶対に使わないでください**。

1. 支柱に変形がありませんか。
2. 各部の接合部が割れていませんか。
3. ボルト・ナット類に損傷はありませんか。
4. 取付金具に変形はありませんか。ある場合は新しい取付金具に交換してください。(P.9 取付金具交換の目安参照)
5. 著しい腐食はありませんか。
6. 親綱取付部に割れ・変形・著しい腐食がありませんか。
7. 部品が欠落していませんか。
8. スムーズに開閉できますか。ごみなどの噛み込みがあれば取り除いてください。

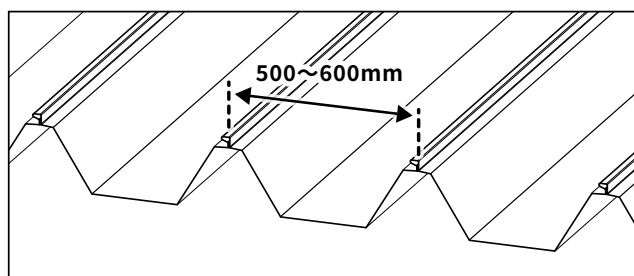
3. 適合する屋根

■適合する屋根

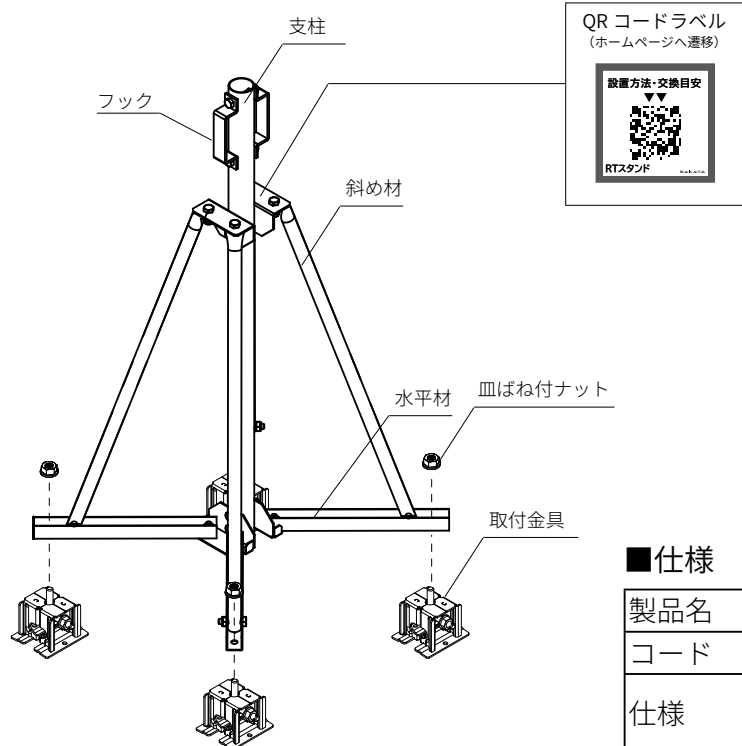


■適合する屋根の山ピッチ

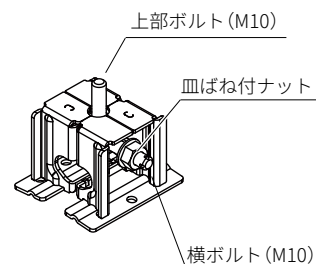
500mm ～ 600mm



4. 各部の名称・製品仕様



取付金具（繰り返し使用できます。
交換目安は P.9 を参照ください）

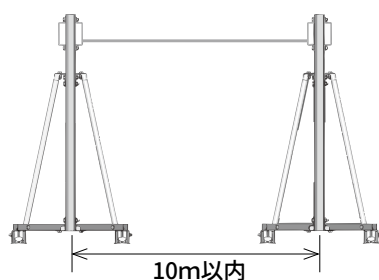


■仕様

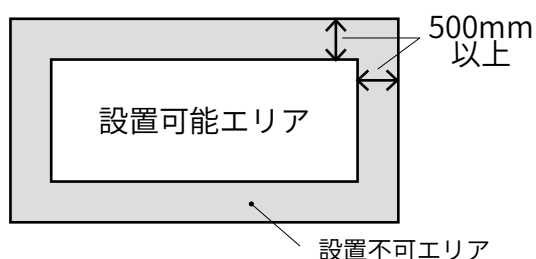
製品名	RTスタンド
コード	430830-S
仕様	本体：溶融亜鉛めっき 取付金具：溶融亜鉛めっき
重量	約 10.8 kg
使用区分	仮設用

5. 設置条件

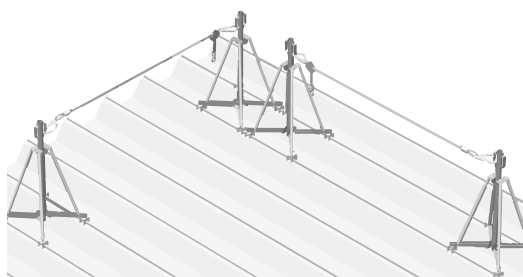
- ・設置スパンは **10 m以内**にしてください。



- ・外周部から **500mm 以上**離して設置してください。



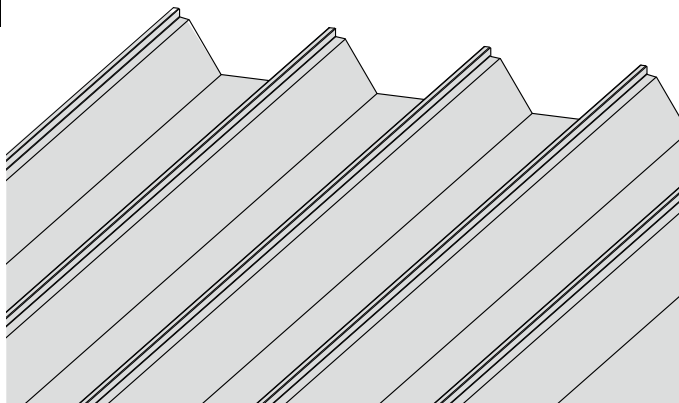
- ・コーナー箇所は2本設置してください。



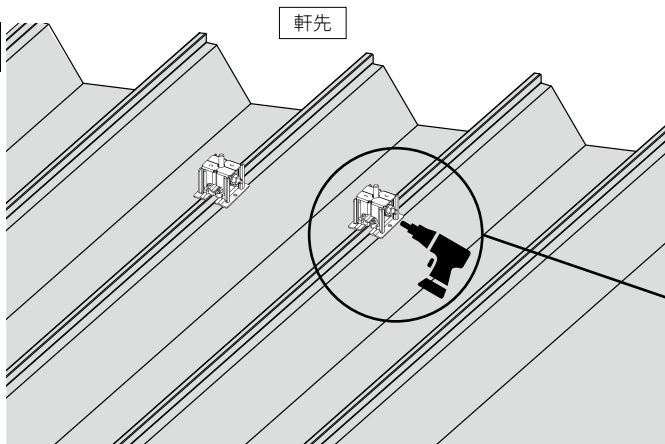
6. 設置方法

1

設置位置を決定してください。

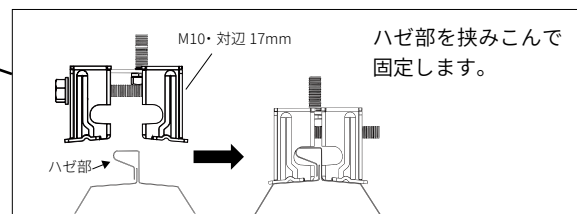


2

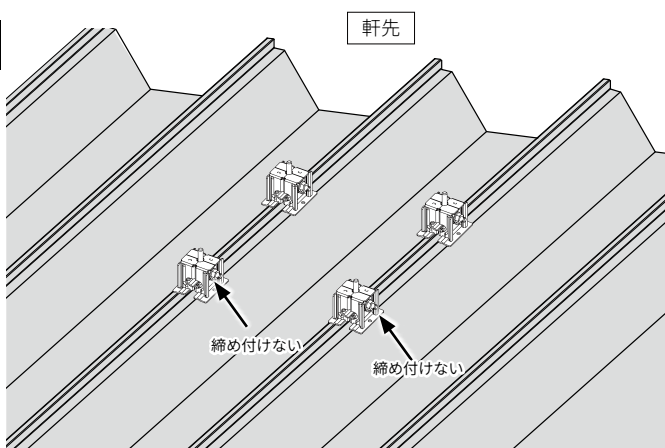


軒先側の取付金具 2 個をハゼ部に設置します。横ボルトの皿ばね付ナットを締め付けます。

- 推奨締め付トルク：30N・m
- 使用工具：17mm ソケット
インパクトドライバー

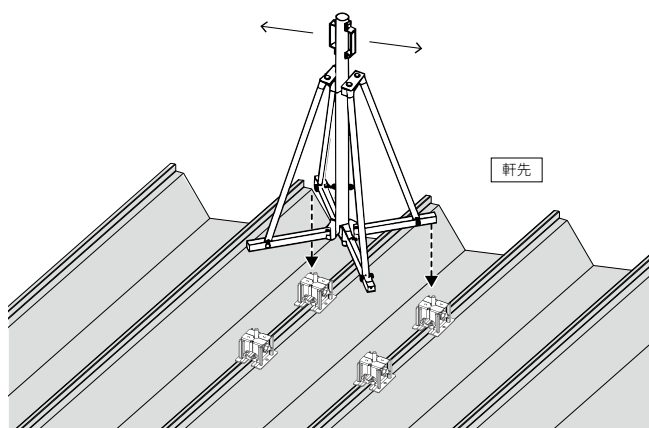


3



水上側の取付金具 2 個をハゼ部に設置します。※この時点では横ボルトの皿ばね付ナットは締め付ません。

4

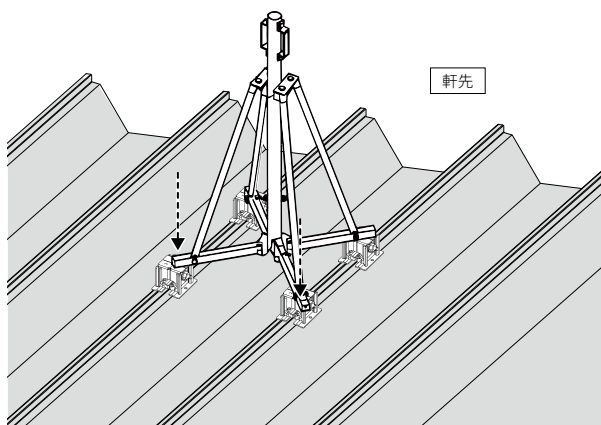


親綱を張る方向にフックの向きを合わせ、本体を開いて水平材の穴を軒先側の取付金具上部ボルトにセットします。

※水平材の中央部にあるΦ9の穴は水抜き用の穴のため、使用しないでください。

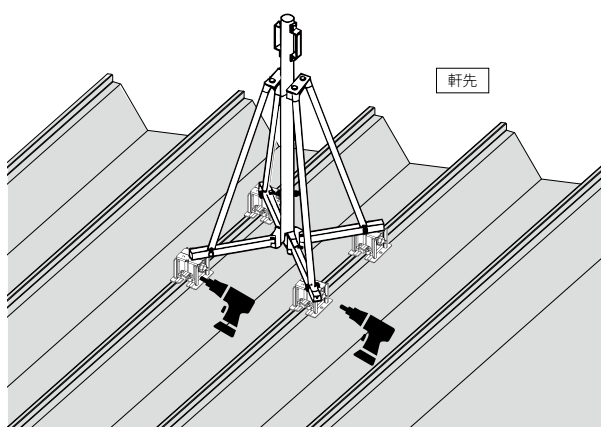
6. 設置方法

5



水上側の水平材の穴を取付金具上部ボルトにセットします。この時本体が歪まないよう、水上側の取付金具を動かしながら位置を調整します。

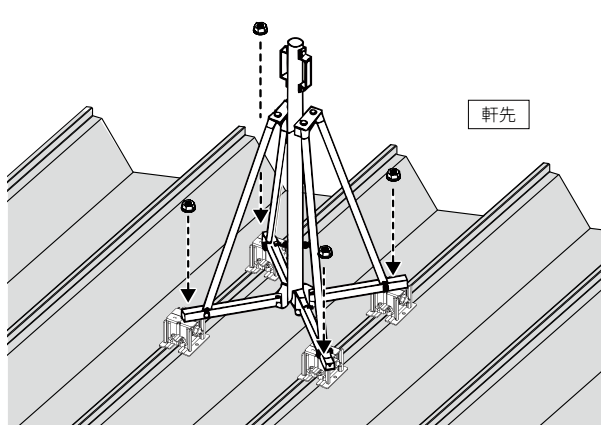
6



水上側の取付金具にある横ボルトの皿ばね付ナット締め付けます。

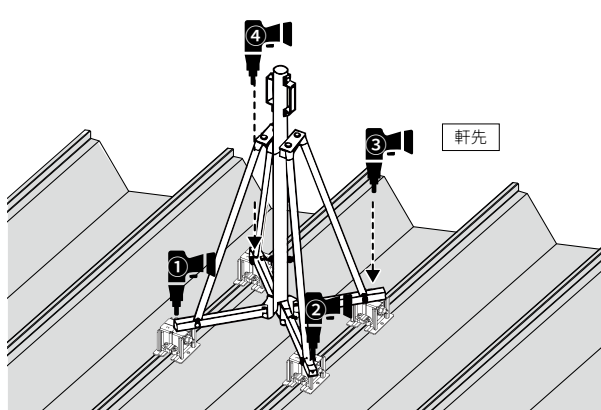
- 推奨締付トルク：30N・m
- 使用工具：17mm ソケット
インパクトドライバー

7



取付金具の上部ボルト 4 か所に付属の皿ばね付ナットをセットします。

8



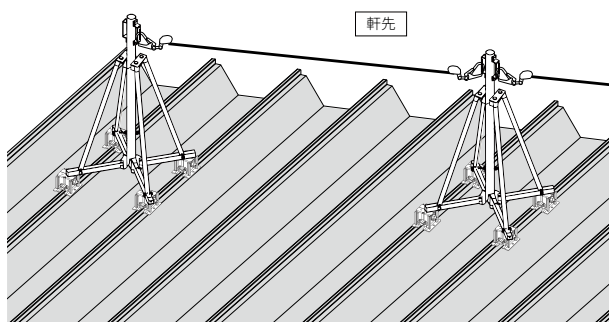
水上側の取付金具から上部ボルトの皿ばね付ナットを締め付けていきます。

- 推奨締付トルク：30N・m
- 使用工具：17mm ソケット
インパクトドライバー

6. 設置方法

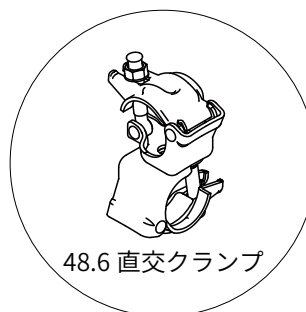
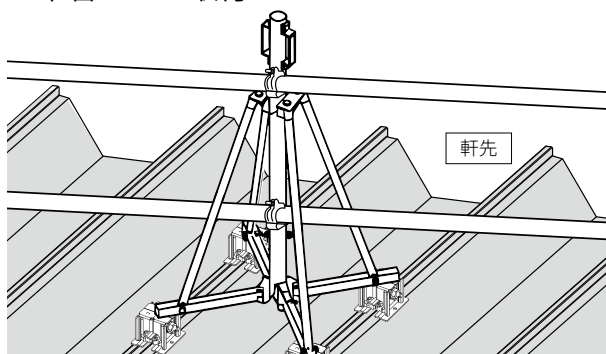
9

■親綱ロープ取付イメージ



親綱ロープまたは単管パイプを取り付けてください。単管パイプを取り付ける場合は48.6 直交クランプをご使用ください。
※直交クランプは付属していません。

■単管パイプ取付イメージ



親綱ロープの設置については関連するガイドラインおよびマニュアル等に従って設置してください。



- ・厚生労働省「墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン」
- ・建設業労働災害防止協会「安全設備設置の作業標準マニュアル」
- ・仮設工業会「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器の認定基準」

7. 正しく設置できているかの確認

設置完了後は以下のチェックポイントに従って正しく設置されているかどうかを確認してください。

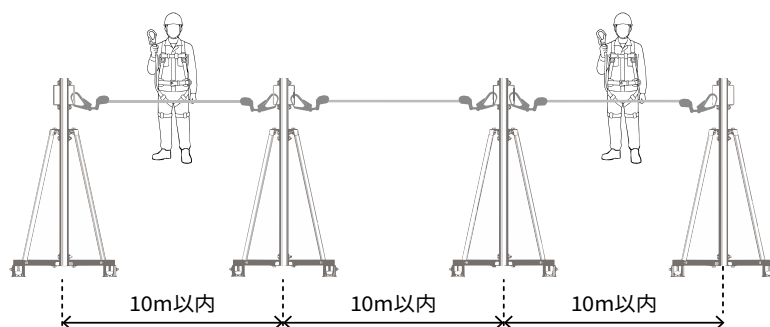
- ✓ 設置不可エリアに設置していませんか。
- ✓ 設置スパンは 10 m以内ですか。
- ✓ コーナー箇所は 2 本設置していますか。
- ✓ 取付金具はハゼ部をしっかりと挟みこんでいますか。
- ✓ 支柱が曲がったり傾いたりしていませんか。
- ✓ ナットの締め忘れはありませんか。
- ✓ 推奨締付トルクに従っていますか。
- ✓ ガタつきはありませんか。
- ✓ 関連法令ならびに現場の安全基準に適合していますか。

8. 使用上のご注意

! 本製品 2 本に対し 1 人（100 kg以内）までにしてください。



良い例

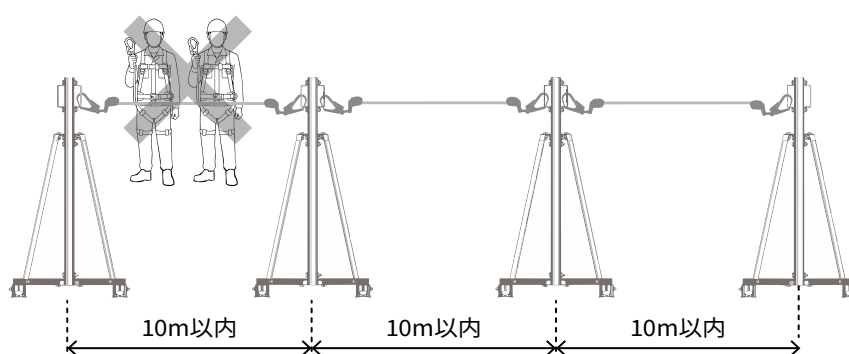


警告

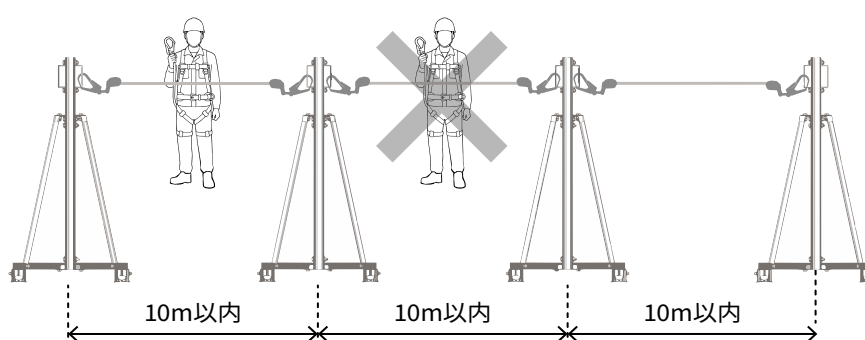
スタンド 2 本に対して 2 人以上で使用しないでください。



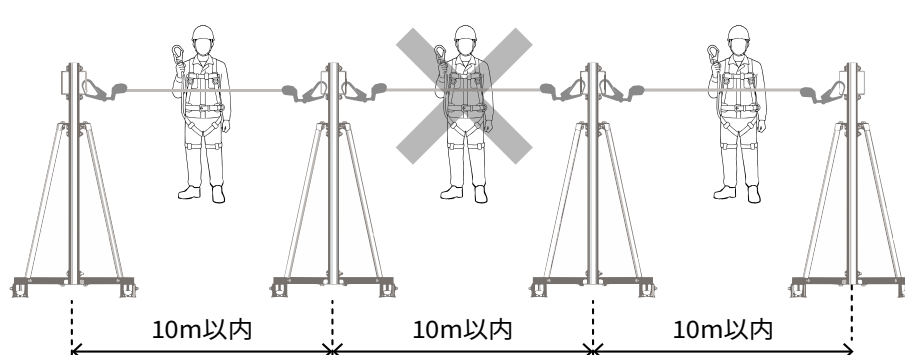
悪い例



悪い例



悪い例

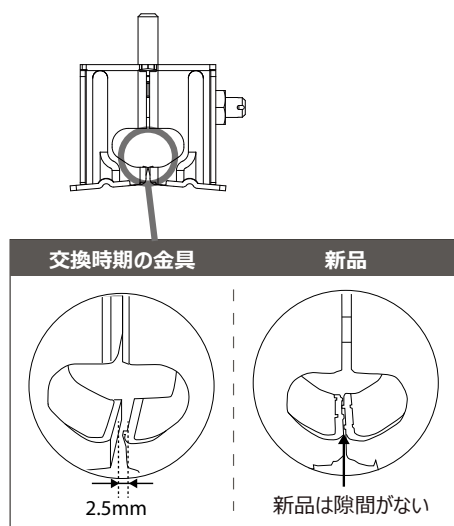


9. 取付金具交換の目安

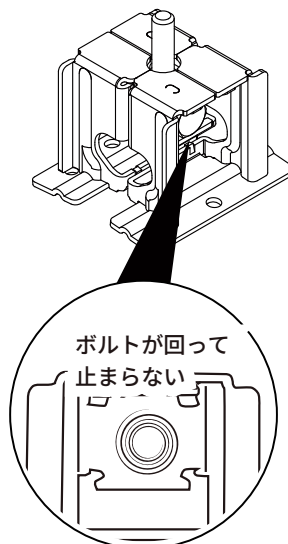


繰り返しのご使用により、取付金具に変形が発生する可能性があります。
取付金具に次の症状が現れたら新品へ交換してください。

1. ハゼの首をつかむ部分の間隔が
ボルトを締めた状態で 2.5mm
以上あいている。



2. 横ボルトの回り止めが機能し
なくなっている。



3. ナットが容易に締め
付けできない（ネ
ジの損傷）。

4. 金具に著しい変形、
サビ、腐食がみられ
る。

10. 使用後のお手入れと保管のしかた

工事終了後は本製品を屋根から取り外してください。取り外したあとは以下のお手入れをしたのち、保管のしかたにしたがって保管してください。

お手入れのしかた

1. ゴミなどが挟まっていたら取り除いてく
ださい。
2. 汚れは湿らせた布できれいに拭きとって
ください。
3. 汚れが著しい場合は水洗いした後、乾い
た布で拭いてください。

保管のしかた

1. 雨や直射日光の当たらない、風通しの良
い乾燥した場所を選んで保管してくださ
い。雨や直射日光が当たると、腐食や劣
化により、強度低下の原因になります。
2. 薬品の影響を受けない場所に保管してく
ださい。
3. 本製品が濡れている時は、十分に乾燥さ
せてから保管してください。
4. 本製品の上に重量物を載せないでくださ
い。変形の原因になります。

お問い合わせ先

株式会社サカタ製作所

■本社 TEL：0258-72-0072 ■東京支店 TEL：03-5296-8686 ■大阪営業所 TEL：06-6307-0050

※この取扱説明書の著作権は株式会社サカタ製作所の所有するものです。無断で転用することは法律によって禁じられています。

NOC-0100-00